

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社荒尾リサイクル

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内での共有、実践している。	●		・企業理念や環境方針に基づき、従業員と共有。また、グループのあるべき姿の実現に向け、地域と共存共栄を図るばかりではなく、地域から愛される企業グループを目指している。								8	9													17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守のマニュアルがあり、法令遵守の重要性を全従業員に向けて都度発信している。 ・また少なくとも年1回全従業員向けに法令遵守勉強会を実施し、従業員への啓発を行っている。																					16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争行為を含む行動規範を整備し、明文化している。販売先等に対し、不当な値引き圧力が無いが、確認している。														10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・SDGs委員会を立ち上げ、委員会メンバーが中心となり自社の事業活動が社会・環境に及ぼす影響の見える化、把握に取組んでいる。																						16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・これまでに培ったノウハウ等について知的財産の保護に関する研修や勉強会での啓発を実施している。								8.2 8.3	9													
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・自社で策定している方針に基づき情報漏洩防止を徹底し、施設できるキャビネにて管理したり、電子データにはパスワードをかけて保管するなど厳格な取り扱いを徹底している。																					16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・リサイクル品回収時の立会い分別など地域住民の交流実施や、行政とリサイクル事業に関する情報交換を行う等、ステークホルダーとの対話を適切に行っている。																					16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・地元自治体や事業パートナーと環境保護に係る対話を継続的に実施することにより、地域との共存共栄に向けた取り組みを行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17					
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・緊急事態に備えた対策マニュアルを策定している。 ・自治体と連携しBCPを策定している。										9		11			13.1					16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者の指導・育成に取り組んでおり、企業団体などの育成講義などにも積極的に参加している。										8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8					12	13	14	15	16	17				
労働・人権	12	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用条件において、差別しない体制・運営を徹底する他、各種ハラスメント禁止に関する教育を行うことにより、差別しない体制・運営を構築している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7				
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・始業時に、安全点検を実施している。 ・年1回の事故を想定した防災訓練を実施している。				3				8.8														
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・自社の給与体系に則り、従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3												
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組みを実施している。					3		5.5	8.5 8.8		10.3												
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社外講師による研修を実施し、教育機会を提供している。 ・資格取得のための補助制度を導入している。					4	5.5		8	9													
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎朝の朝礼時に事故等への注意喚起や健康増進への取組み促進のためのラジオ体操を行う他、移動健診手配による健康診断100%受診の環境づくり、感染症対策の徹底により健康経営に取り組んでいる。							3			8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・雇用条件において差別を行わない体制を徹底する他、障がい者、シルバー人材の積極的な雇用により、ダイバーシティ経営に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3										16.7		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社荒尾リサイクル

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・機材環境を整え、ウェブ会議を積極的に実施しており、新しい生活様式への対応を行っている。			3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12								
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。		●	・事業活動から生じる廃棄物を把握し、エコアクション21の環境方針に基づき適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4			14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。		●	・エコアクション21の環境方針に基づき、電力やガソリンなどエネルギー使用量を把握し、削減に努めている。							7.3							13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。		●	・エコアクション21の環境方針に基づき、電力やガソリンなどから温室効果ガスの排出量を把握し、削減に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。		●	・事業活動から生じる廃棄物を把握し、エコアクション21の環境方針に基づき適切な管理及び処理に取り組んでいる。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。		●	・事業活動から生じる廃棄物の抑制、再生使用、再利用等、資源の有効利用に努めている。 ・地域内の廃棄物についても、リサイクル事業を通じて地域内リサイクル率向上に貢献している。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。		●	・エコアクション21の環境方針に基づき、節水に努めている。 ・地下水使用量の把握、水道の節水、排水の適切な管理による水質の保全に努めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。		●	・エコアクション21の環境方針に基づき、グリーン購入に努めている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4						12.3			14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・事業所敷地、建物にて壁面緑化、植栽を推進している。												11.6 11.7			13.1 13.3	15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・事業所内のLED照明への更新を都度行っており、省エネ活動として毎日、電気・空調の消し忘れがないか点検している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・プラスチックごみ等、資源ごみの「リサイクル事業」により、海洋ごみ、海洋汚染の防止に貢献している。													12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・エコカー(電気自動車・ハイブリッド車)導入促進を図っている。										9.4			11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13						17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社荒尾リサイクル

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具合的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・事業活動に伴い想定されるリスクへの対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、取引先の意見を聞き、関係者で共有、活用している。			3.9							9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事業所に手すり、多目的トイレを設置する等、ユニバーサルデザインを取り入れている。										9.1	10	11.7							17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●							7							12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・「リサイクル事業」においてリサイクル率向上に取組むことで、循環型社会の構築に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4					8.2	9.2 9.4			11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域の清掃等、自治活動や福祉活動、防災訓練等に参加し、災害に強いまちづくりに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・多発する災害に備えた緊急対策を強化している。事業所に防災備蓄や防災グッズを備えている。 ・事業所にAEDを設置しており、使用訓練も行っている。				4							11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・従業員が業界団体や地域へのボランティア活動を行っている。 ・地域消防団の活動に参画している。 ・災害発生時に、当社敷地、事務所を避難場所として提供することとしている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・2021年11月に代表取締役社長を委員長とした「SDGs委員会」を設置。事業活動において社会課題の解決に繋がる取組みを推進するとともに、定期的な開催により課題解決と進捗の共有を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・荒尾市役所の新入職員研修を毎年実施している。 ・中学校、高校からのインターンシップ、職場体験、工場見学等の受入体制も整っており、学びの場を提供している。				4				8.6		10.2									17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。